

まちの出来事

オホーツク海と流水をテーマに 第25回北方圏国際シンポジウム



「オホーツク海と流水」をテーマに「第25回北方圏国際シンポジウム」が2月21日に市民会館で開かれた開会式で幕を開けました。

学術シンポジウムが22日から文化会館で始まり、同シンポジウムは一気に佳境に入りました。今年も環境問題が大きく取り上げられ、それぞれの分野で「オホーツクの自然と豊かな環境を守ろう」と提唱が行われたのが大きな特色。海外留学生、研修生ら約50人、海外講師10人も参加し国際色

加藤登紀子さん姉妹によるホワイトコンサート

北海道立オホーツク流水科学センターのエントランスホールを会場とする演奏会「ホワイトコンサート」が22日、開



も豊かに第25回の節目に花を添えました。

また、24日に開催された子どもと親の流水シンポジウムには、市内小学校5校のほか沙留小学校からの参加もあり講演やクイズなどで大変盛り上がりました。

第16回水海の民シンポジウム

第25回北方圏国際シンポジウムの分科会「第16回水海の民シンポジウム」が22日、文化会館で開催されました。

DNAレベルから見た古代オホーツク人についての講演と、アイヌ古式舞踊が紹介され、参加した約100人が先住民の系譜と文化について認識を新たにしました。

環境と漁業資源を考える

北方圏国際シンポジウムの一般向けのメニューの一つは、公開講座「ふるさとの海」。

24日、文化会館で終日開かれ、質疑応答も活発で盛り上がりを見せた。冒頭では「環境と漁業資源を考える」のタイトルで、水産総合研究センター中央水産研究所の平川和正研究開発専門員（水産学博士、元北水研部長）が仲間の協力で集めたデータを分析。「温暖化が進み、流水が少なくなると魚介類のエサも減り、漁業資源に危機的状況が訪れる懸念がある」と警鐘を鳴らしました。

今回はバイオリンの加藤幸子さん、歌手の加藤登紀子さんの姉妹によるジョイントコンサートという贅沢な企画。アイスキャンデルの優しい光に包まれた同センターに、心温まる音楽が響きました。

大舞台での発表を通じて、ふれあい、支え合いの輪

第16回芸能交流のつどい

老人クラブ連合会が主催する第16回芸能交流のつどいが3月10日、市民会館で開催されました。

老人クラブ会員や市民など約60人が訪れ、カラオケ、コーラス、舞踊など34の多彩なプログラムを楽しみました。

オープニングは琴城流大正琴ひまわり会の7人による大正琴演奏。「東京ラプソディ」など3曲で華麗な演奏を披露しました。エレキ・ベースの伴奏も加え、高音部から低音部までの音の厚みと安定感を

学生として学び続けることの喜び

第31回ことぶき大学卒業式

高齢者の生涯学習機関、ことぶき大学の第31回卒業証書授与式・修了式が3月3日、市民会館で開かれました。

4年間の課程を終えた23人に卒業証書が手渡されたほか、修士課程を終えた19人に福祿寿号証、博士課程を終えた2人に白寿号証が贈られました。

受け取った人たちは、それぞれの4年間、10年間を振り返り、充実した表情を見せていました。



持たせていました。



持たせていました。

平成21年度

紋別市技能功労者表彰

市では、3月3日に平成21年度紋別市技能功労者として、7名の方を表彰しました。

この表彰は、同一職種に従事し、技能に優れ、後継技能者の育成にも尽力し、業界発展に貢献されるなど、他の技能者の模範として認められる方を対象とした表彰です。



北栄建設産業(株)
建築大工
安藤 勝さん
(64歳)

建築大工として49年間従事し、懸命の努力と経験を重ね、優れた大工技能と高度な資格を取得し、棟梁としての技量は内外の信頼度が厚く、極めて優秀との評価が高い。
職業訓練指導員として、研修会等での指導など、後進の指導育成に積極的であり、地域建設業の発展に、大きく寄与しています。



奥河自動車整備工場
自動車整備工
奥河 澄男さん
(63歳)

自動車整備工として36年間専念し、経験に培われた故障箇所の判断や、加工修理の優れた技術を有し、昨今は部品交換での作業が多い中、熟練の整備技術を持つ貴重な技能士として活躍しています。
紋別自動車協同組合において理事役員として、業界の指導、後進の育成にも努めています。



(株)川村建設
建築大工
榎 賢次郎さん
(61歳)

建築大工として一貫してその職に励み、今日まで45年余りにわたり、技能作業に献身し、この間、自らの努力で諸資格を取得するなど、その技能の優秀さと実績は、社の内外を問わず賞賛に値するものです。
責任感が強く、後進育成にも努力し、多くの有能な職人を世に輩出したことは、周囲から高く評価されています。



茂泉板金製作所
建築板金工
茂泉 満さん
(60歳)

父の指導のもと板金の技能を身につけ、以来37年間経験を重ねてきました。この間、研鑽を積む中で高度な資格を修得し、現在は屋根、壁張り工事、リフォーム工事を数多く手がけています。
組合の仕事では幹事役として後進の指導に努め、ボランティア活動にも参加するなど、地域の発展に貢献しています。



(有)三好設備工業
配管工
三好 敏一さん
(59歳)

昭和45年より水道工事業に従事しており、配管工として40年間研鑽を重ねてきました。
作業指導者・工事工程管理者として現在も工事現場で活躍しており、水道業界や関連業種界での信頼も厚い。
作業指導者として、後進の指導育成に努めており、業界の発展に貢献しています。



渡部塗装
塗装工
渡部 守さん
(59歳)

塗装業界一筋に45年従事。その間に職業訓練指導員ほか高度な資格を取得し、現在は独立。
塗装業界での信頼が厚く、意欲的に活躍しています。
この道一筋真摯に塗装の職務に精励し、後進の育成についても積極的に取り組んでいるほか、奉仕活動や小学生対象の工作講座等に積極的に参加し、会員の信頼も厚い。



北出建設(株)
建築大工
北出 十四一さん
(58歳)

永年にわたり大工の職にあつて技能を磨き研鑽を重ね、多くの高度な資格を取得すると共に、棟梁の要職を務めています。
一貫した努力と高い技能、長年にわたり多くの後進を指導育成してきた功績は大であり、型枠技術の分野で、常に中心的な役割を果たしており、業界関係者から高い評価を得ています。

まちの出来事